

人生投資アカデミー利用規約

人生投資アカデミーは、「金融読解力」を身につけ、自分自身がイニシアティブを握る人生をデザインすることをコンセプトにした当社が主催する体験型プログラムです。本プログラムの参加にあたっては、予め以下の利用規約にご同意ください。

第1条 定義

人生投資アカデミー利用規約（以下「本規約」という）における用語の意味は以下のとおりとします。

- (1) 「当社」とは、ソニーフィナンシャルグループ株式会社をいいます。
- (2) 「当社グループ」とは、当社および当社グループ会社
(https://www.sonyfg.co.jp/ja/company/about_group.html に記載している会社) をいいます。
- (3) 「本プログラム」とは、人生投資アカデミーと称し、「金融読解力」を身につけ、自分自身がイニシアティブを握る人生をデザインすることをコンセプトにした当社が主催する体験型プログラムの全部または一部をいいます。
- (4) 「参加者」とは、本プログラムへの参加を申し込み、当社が当該申込を承諾することにより本プログラムへの参加を認められた者をいいます。
- (5) 「参加希望者」とは、本プログラムへの参加を申し込んだ者をいいます。
- (6) 「利用者」とは、参加者および参加希望者をいいます。
- (7) 「本プログラムの提供者等」とは、本プログラムの提供にあたり当社から委託または依頼を受けた者（講師、場所提供者等を含むがこれに限らない）および当社を総称していいます。

第2条 本規約の変更

1. 当社は、利用者の事前の承諾を得ることなく、本規約を変更する場合があります。
2. 前項の場合、当社は、本規約を変更すること、当該変更の内容および効力発生時期を、第6条第1項に定める方法または適宜の方法で周知します。当該効力発生時期以降は、お申し込み済みの本プログラム（変更前に開催済みの本プログラムは除く）を含め、変更後の本規約が適用されます。

第3条 申込

1. 本プログラムは、満18歳以上の方を対象に、一定の期間で当社が定める所定の回数の講義に参加いただく内容となっています。本プログラムのコンセプトに共感いただき、原則全講義に参加いただける方で、参加を希望する者は、当社が定める方法に従ってご本人が本規約に同意の上お申し込みください。なお、当社が別途定める場合を除き、本プログラムの途中での退会はできません。
2. 本プログラムの申込に際して参加希望者が当社に提供した情報に変更が生じた場合、遅滞なく当社所定の方法で変更手続を行うものとします。
3. 当社は、本プログラムのコンセプトに共感いただいた方を対象に当社所定の基準に則り選定の上、申込を承諾いたします。また、以下の場合に申込を承諾しないことがあります。判断の理由についてのお問い合わせや、判断の結果についての異議にはお答えいたしません。
 - (1) 参加希望者が実在しない場合
 - (2) 参加希望者が登録した電話、メール、住所等の連絡先に連絡が取れない場合
 - (3) 参加希望者が登録した情報に虚偽またはこれに類する不正確な内容の記載が含まれていると判明した場合
 - (4) 参加希望者が契約違反等により当社グループが運営するサービス等（本プログラムを含むがこれに限らない）の利用を停止されたことがある場合等、当社が申込を承諾すべきではないと判断した場合
 - (5) 当社の日常的な業務の遂行上、または技術上、支障がある場合

- (6) 参加希望者が、当社、または当社グループ、または本プログラムの講師もしくは講師が所属する法人の事業と競業する事業者、その役員、従業員、その他の関係者であると当社が判断した場合
- (7) 参加希望者が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者、暴力団準構成員、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準じる者（以下総称して「反社会的勢力等」という）に該当する場合
- (8) 第10条第1項の禁止事項に該当するまたはそのおそれがある場合
- (9) その他当社が不適当と認めた場合

第4条 参加費等

本プログラムの参加費は無料とします。なお、会場までの交通費等は参加者のご負担になります。

第5条 個人情報等の取り扱い

1. 第3条第1項に基づき本プログラムにお申し込みいただく等、本プログラムの利用に伴って当社が取得した利用者の個人情報は、「当社プライバシーポリシー（https://www.sonyfg.co.jp/ja/privacy_policy/）」に従って適切に取り扱います。
2. 利用者は、本プログラムへの申込をもって、当社（本プログラムのために当社が業務の一部を委託する第三者を含む）が前項に記載のプライバシーポリシーおよび本条に従い、利用者の個人情報を取得し、以下目的のために利用することに同意したものとします。

＜本プログラムにおいて当社が取得する個人情報＞

氏名、住所、郵便番号、電話番号、生年月日、年齢、性別、勤務先または通学先学校名、電子メールアドレス

※なお、当社は原則として利用者の要配慮個人情報を取得いたしません。万が一取得してしまった場合には、当社プライバシーポリシーに則り、適切に取り扱います。

＜本プログラムにおける個人情報の利用目的＞

- (1) 利用者への連絡や教材準備等、本プログラムの準備・運営
 - (2) 参加希望者が多数となった場合における参加者の決定
 - (3) 効果的・効率的なプログラム運営や施設利用上の安全確保等に必要範囲内での、本プログラム提供者等への参加者の個人データの第三者提供
 - (4) 本プログラムの施策紹介や広告宣伝
 - (5) 本プログラムの改善および新規プログラムの開発
 - (6) 当社の会社法その他の法令に基づく権利の行使または義務の履行
 - (7) お問い合わせ、ご意見等への対応
 - (8) 上記(1)から(7)に関する業務内容および手続の改善
 - (9) その他、上記(1)から(8)に関連・付随する業務および当社の業務運営を適切かつ円滑に履行するために行う業務の実施
3. 当社は、原則として、取得した利用者の個人データを利用する必要がなくなった時点、または取得日（利用者が応募したプログラムの応募締め切り日とする）より1年間経過時点のいずれか早い時点で、当該個人データを削除いたします。ただし、参加者については、別途ご本人の同意に基づき、個人情報および個人データの保有を継続する場合があります。

第6条 通知方法等

1. 当社が、利用者に対して、本プログラムに関する事項（その変更を含む）を通知する場合は、本プログラムまたはこれに付随するウェブサイトへの掲載、メール送信その他の適切な方法によって行います。

2. 当社が正常に送信したメールについて、不到達、遅延、文字化けが生じる場合や、同一内容のメールが複数回到達する場合がありますので、予めご了承ください。また、当社は、一度送信したメールの再送信はいたしません（メールアドレス変更の手段中に、変更前のメールアドレスにメールが送信された場合を含む）。
3. 本プログラムで表示する日時は、特段の定めのない限り、全て日本標準時です。

第7条 本プログラムの変更・中断・終了

1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、利用者に事前に通知することなく、本プログラムの全部または一部を変更、中断または終了することがあります。
 - (1) 本プログラムにかかる設備を保守もしくは点検する場合または当該設備に不慮の障害等が発生した場合
 - (2) 電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止した場合
 - (3) 戦争、暴動、労働争議、天災地変（地震、噴火、洪水、津波、台風、落雷、隕石落下、異常気象等）、火災、停電その他の非常事態により、本プログラムの運営が困難になった場合
 - (4) その他当社が本プログラムの運営上、中断または終了が必要と判断した場合
2. 第1項に定める場合のほか、当社は、本プログラムの内容の全部または一部を変更、中断または終了する場合があります。この場合には、当社はその旨を第6条第1項に定める方法により、予め利用者に通知します。

第8条 お問い合わせ方法・運営事務局の連絡先

本プログラムに関するお問い合わせは、運営事務局までお願いします。運営事務局の連絡先は、次のとおりです。

連 絡 先	ソニーフィナンシャルグループ株式会社 人生投資アカデミー運営事務局 (事務局業務委託先：株式会社 JTB)
営 業 時 間	平日 9:30～17:30
電 話 番 号	03-6628-8426
問い合わせメールアドレス	sonyfg-academy-desk@jtb.com

第9条 本プログラムに関する条件

1. 本プログラムでは、運営事務局である当社従業員等が本プログラムの様子を撮影、録画することがあります。
2. 本プログラムの写真、映像、記事その他本プログラムに関連して発生した著作物（以下「本著作物」という）の著作権は当社または当社が委託した業者等に帰属します。
3. 当社は、本プログラムの施策紹介、広告宣伝その他当社または当社グループの業務に必要な範囲で本著作物を当社または当社グループのホームページや SNS 等のインターネット、新聞、雑誌等の媒体で公開することがあります。
4. 参加者は、映像、写真、音声および／または肖像が前項に定めるとおり記録・公開・利用されることに予め同意した上で本プログラムに参加するものとし、当社グループの自由な判断による記録、公開および利用に関し、当社グループに対し、肖像権、プライバシー権、パブリシティ権、著作者人格権等を行使せず、また一切の対価を請求しないものとします。
5. 本プログラムは、原則として日本語で開講するものとします。

第10条 本プログラムにおける禁止事項

1. 利用者は、本プログラムの参加にあたって、理由の如何にかかわらず、以下の各号に該当する行為をしないでください。
 - (1) 当社、当社グループ、本プログラムの講師、関係者もしくは他の利用者の著作権その他の権利を侵害するかまたは侵害するおそれのある行為
 - (2) 当社、当社グループ、本プログラムの講師、関係者もしくは他の利用者の名誉を毀損したり誹謗中傷したりする行為、またはこれらの者もしくはその関係者のプライバシーを侵害するかまたは侵害するおそれのある行為

- (3) 本プログラムの正常な運営を妨げる行為
 - (4) 本プログラムに関して発生した権利を、当社の事前の承諾を得ずに、他者に移転する行為、本プログラムに第三者を参加させる行為
 - (5) 犯罪行為、犯罪助長行為、その他、当社、当社グループ、本プログラムの講師、関係者もしくは他の利用者または第三者に危害を及ぼす行為
 - (6) 差別、偏見、その他の人権侵害行為
 - (7) 公序良俗に反するかまたは反するおそれのある行為
 - (8) 政治活動、選挙活動、宗教活動、その他特定の思想・信条の活動
 - (9) 営業活動、商用目的で利用する行為
 - (10) いじめ、嫌がらせ、その他本プログラムの他の参加者による円滑な利用を妨害すること
 - (11) 本プログラムに関連するシステム、ソフトウェア等に対する攻撃、修正、改変、複製、蓄積、削除等の行為（コンピュータウイルスを含むプログラムその他の有害プログラムの使用を含む）
 - (12) 反社会的勢力等との何らかの交流または関与をもつ行為
 - (13) 第 12 条、第 13 条およびその他本規約に違反する行為
 - (14) その他、前各号に準じて当社が不適当と判断する行為
2. 前項の規定に反する行為があった利用者については、当社は、本プログラムへの参加申込の非承諾、または、本プログラム開始前もしくは実施期間中にかかわらず本プログラム参加決定後の参加を拒絶することにより、利用者の参加をお断りします。前項の規定に違反した利用者の行為により当社または当社グループが損害を被った場合、当社は被った損害の賠償を当該利用者に対して請求し、当該利用者は当該損害を賠償するものとします。また、同様の行為により、利用者が本プログラムの講師、関係者、他の利用者または第三者から損害賠償その他の請求または訴えを受けた場合、当該利用者が自らの責任と費用において解決し、この場合に当社グループが損害を被ったときはその損害を補償するものとします。本項による措置を講じたことにより、利用者に損害が発生した場合であっても、当社グループは当該損害について一切責任を負いません。

第 11 条 免責

- 1. 当社は、本プログラムに関するコンテンツの充実に努めておりますが、その有用性・完全性を保証するものではなく、その内容は当社、講師、その他関係者の見解や意見に基づく要素が含まれるものであり、正確であることを保証するものではありません。また、本プログラムが、変更・中断・遅延・終了することなく継続的に提供されることを保証するものではありません。
- 2. 当社が管理するサイト以外で、本プログラムに関連した情報が掲載されている場合は、当社グループはその内容について責任を負いません。
- 3. 当社グループおよび本プログラム提供者等は、利用者が本プログラムを利用したことに関して不利益や損害が生じたとしても、当社グループおよび本プログラム提供者等に故意または重過失が無い限り、これらについての損害賠償責任は負いません。ただし、当社グループおよび本プログラム提供者等に過失（重過失を除く）がある場合、当社グループは、利用者に現実に生じた通常かつ直接の範囲の損害に限り責任を負うものとします。
- 4. 本プログラムの全部または一部の変更・中断・遅延・終了により、利用者に損害等が生じたりした場合であっても、当社グループおよび本プログラム提供者等に故意または重過失が無い限り、当社グループはその責任を負いません。ただし、当社グループおよび本プログラム提供者等に過失（重過失を除く）がある場合、当社グループは、利用者に現実に生じた通常かつ直接の範囲の損害に限り責任を負うものとします。
- 5. 本プログラムにおける参加者の負傷、疾病、紛失、盗難、利用者同士または利用者と第三者との間において生じた紛争等その他一切の事故について、本プログラム提供者等に帰責性がある場合を除き、本プログラム提供者等は何らの責任を負いません。
- 6. 本プログラムは、学校教育法に定めるいかなる学校にも該当せず、本プログラム修了後に学位・資格等を付与することを目的としたものではありません。

第 12 条 知的財産権

1. 本プログラムにおいて提供している資料、記事、写真、イラスト、動画および音声、ソフトウェア等の一切の著作権その他の知的財産権は、当社、当社グループ、講師その他の権利者に帰属しています。また、本プログラムに関するコンテンツ、ソフトウェア、商標、ロゴマーク、およびマニュアル等に関する著作権その他の一切の知的財産権は、当社、当社グループ、講師その他の権利者に帰属しています。利用者は、法令に定める場合を除き、これらの知的財産権を利用（再利用、複製、第三者への開示、頒布、売却、譲渡、貸与、ウェブサイトや SNS 等に掲載する等インターネットを通じて公衆に送信する行為等を含む）をしてはいけません。
2. 参加者が本プログラムにおいて作成した資料、イラスト、動画および音声、ソフトウェアその他の著作物について、参加者は、当社がこれら著作物を、参加者個人が特定できない形に加工した上で自由に使用、収益、複製、改変、送信およびその他処分（実施または使用の許諾を含む）をすることについて予め同意するものとします。また、参加者は、当社が本項に定める行為を実施するにあたって、著作権人格権を行使しないものとします。

第 13 条 表明保証

1. 利用者は、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、保証するものとします。
 - (1) 自己が反社会的勢力等に該当しないこと
 - (2) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力等を利用していると認められる関係を有すること
 - (3) 反社会的勢力等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (4) 自己が日本、国際連合、欧州連合、英国又は米国が実施する経済制裁の対象者リストに掲載されていないこと
2. 利用者は、自らまたは第三者を利用して、次の各号に該当する行為を行わないことを表明し、保証するものとします。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い、または威力を用いて当社、当社グループ、本プログラムの講師、関係者の信用を毀損し、または当社、当社グループ、本プログラムの講師、本プログラムの提供者等その他関係者の業務を妨害する行為
 - (5) その他、前各号に準ずる行為

第 14 条 業務委託

当社は、必要に応じて本プログラムの運営に関わる業務の全部または一部を、その費用と責任において第三者に委託することがあります。

第 15 条 本規約上の地位の譲渡等

1. 当社は、本プログラムに関する事業を第三者に譲渡または承継させることに伴い、本規約上の地位および権利義務その他参加者に関する情報等を当該第三者に譲渡ないし承継させることができるものとし、参加者は予めこれに同意するものとします。
2. 参加者は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約上の地位および権利義務その他参加者に関する情報等を、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分を行うことができないものとします。

第 16 条 協議解決

本規約に定めのない事項または各条項の解釈について疑義を生じた場合については、当社および利用者は、そのつと誠意をもって協議し、円満に解決を図るよう努めます。

第 17 条 準拠法・管轄合意裁判所

1. 本規約は日本法に準拠します。
2. 本規約に関し紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以 上
(2025 年 6 月 12 日制定)